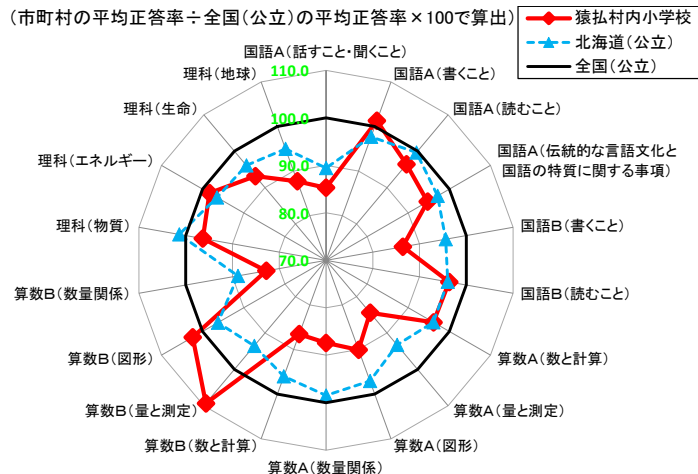


■ 猿払村内小学校の状況及び学力向上策 (学校数:5校、児童数:31名)

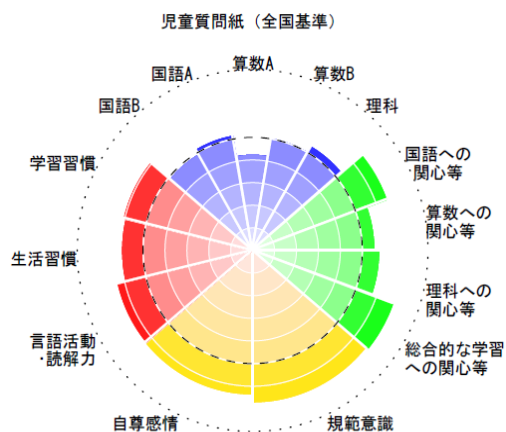
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

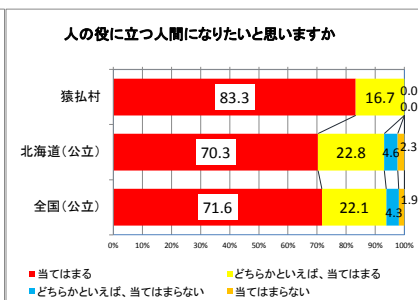
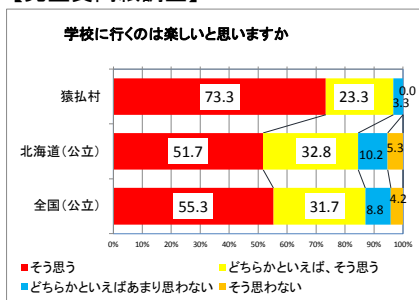


[下のグラフの見方]

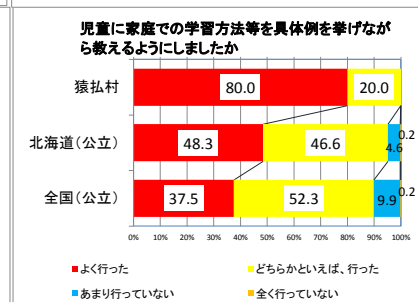
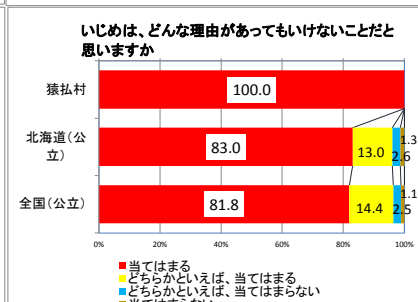
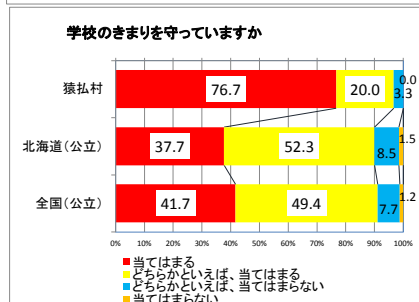
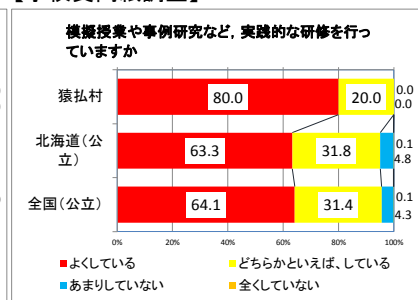
中央の破線が全国平均、カラーの表示が猿払村の値を示しています。破線の外側は、全国より高いことを示します。



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「書くこと」、算数Bでは「量と測定」、「図形」で全国及び全道を上回っており、関心が高い。 ○ 国語Bでは「読むこと」、算数Aでは「数と計算」、理科では「エネルギー」で全道と同等または上回っており、関心が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を計画的に実施したり、「いじめは、どんな理由があってもいけない」、「人の役に立つ人間になりたい」などの児童の規範意識を高める指導を継続的に行ったりした結果、児童が落ち着いて学習に取り組めるようになり、国語Aの「書くこと」、算数Bの「量と測定」、「図形」で、全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学校のきまりを守っていますか」、「人の役に立つ人間になりたいと思いませんか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか」、「児童に家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えるようにしましたか」という質問に対して、「よくしている」、「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【猿払村の学力向上策】

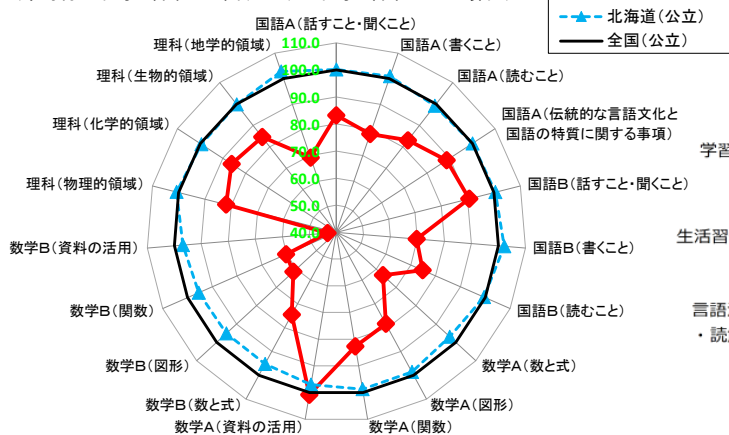
- ◎ 基礎学力向上のための「猿払村統一問題集」の有効活用
- ◎ 家庭と協力し、学習習慣の確立を図る「家庭学習の手引き」の作成と有効活用
- ◎ 北海道教育大学の学生を活用した「小中学生学習意欲向上サポート事業」の推進
- ◎ 稚内北星学園大学と連携した学びたい時に学べる環境の整備
- ◎ 北海道科学大学と連携した「科学教室」の実施

■ 猿払村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:26名)

【教科全体の状況】

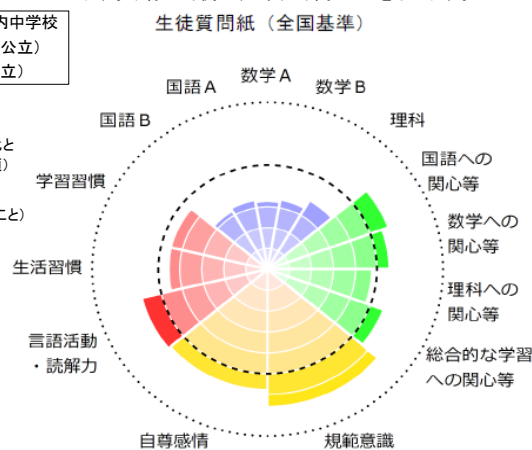
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものです

(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

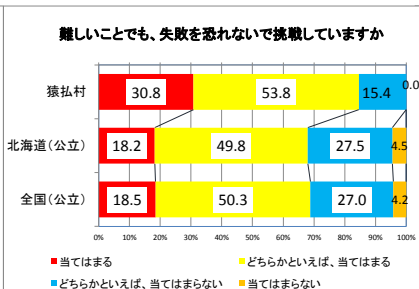
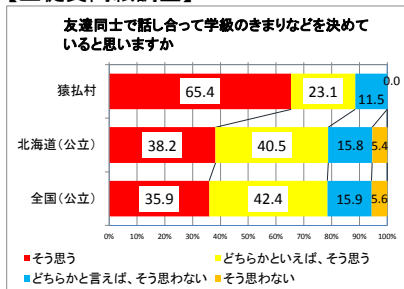


【下のグラフの見方】

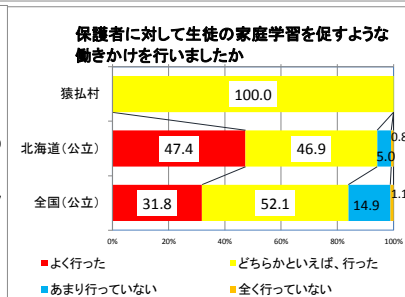
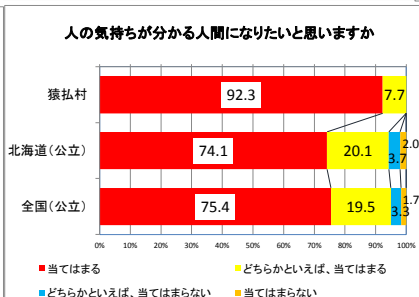
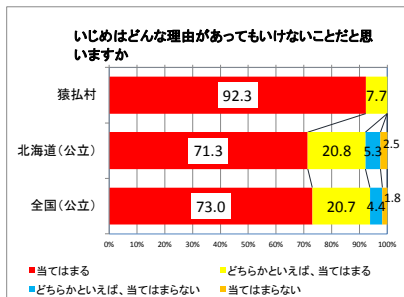
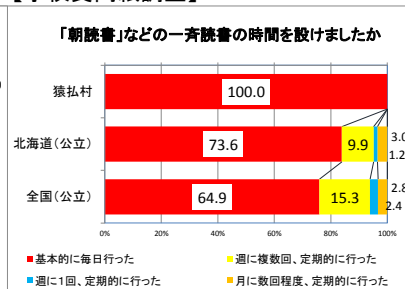
中央の破線が全国平均、カラーの表示が猿払村の値を示しています。破線の外側は、全国より高いことを示します。



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学Aでは「資料の活用」で全国及び全道を上回っており、関心が高い。 ○ 国語Aでは「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、国語Bでは「話すこと・聞くこと」が、他領域に比べ、全国に最も近く、関心が高い。 ○ 理科では「化学的領域」が、他領域に比べ、全国に最も近い。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「朝読書」などの一斉読書の実施や、保護者に対する生徒の家庭学習を促すような働きかけ、生徒の規範意識を高める継続的な指導を行った結果、落ち着いて学ぶことができるようになり、数学Aの「資料の活用」で、全国及び全道を上回ったと考えられる。 ○ 今後、放課後などを活用した学習サポートを充実したり、教育相談の機会を増やしたりするなどして、生徒に成就感をもたせるとともに、思考力・判断力・表現力等の育成を目指す。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか」、「人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか」という質問に対し、「当てはまる」と回答した生徒の割合が全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「『朝読書』などの一斉読書の時間を設けましたか」という質問に対し、「基本的に毎日行った」と回答した学校の割合が全国及び全道を上回っている。 	

【猿払村の学力向上策】

- ◎ 北海道教育大学の学生を活用した「小中学生学習意欲向上サポート事業」の推進
- ◎ 家庭と協力し、学習習慣の確立を図る「家庭学習の手引き」の作成と有効活用
- ◎ タブレット等のICT機器を活用した授業の構築
- ◎ Q-U(楽しい学校生活を送るための検査)の複数回の実施と結果の活用